

平成21年度事業報告(平成21年4月～平成22年3月活動報告)

<生産技術委員会>

アパ工研としての技術セミナーの継続開催を計画したことから、このセミナー企画立案と実施は当委員会の活動テーマとした。

また現状の当委員会メンバーの招集参加人員が少ないことから、創意と活動力を一つに結集するために生産技術情報委員会と連携を主に他の委員会との合同委員会を開催し、各委員会活動の相互支援を行った。さらに個人会員メンバーの委員会への参加も得られた。

(1) 会合回数 合同委員会開催6回(生産技術情報・生産技術・個人会員)

- ・第67回合同委員会 5月13日(水) ・第70回合同委員会 11月17日(火)
- ・第68回合同委員会 7月15日(水) ・第71回合同委員会 1月19日(火)
- ・第69回合同委員会 9月17日(木) ・第72回合同委員会 3月16日(火)

(2) 第10回技術セミナー6月23日(火) 江戸東京博物館 (参加者113名)

講演1「繊維素材試験の基礎知識」(財)日本化学繊維検査協会・技術部主任・塚田年行氏

講演2「日本繊維製品・クリーニング協議会の社会的役割」

社団法人・日本アパレル産業協会・顧問・市川 駿氏

講演3「クリーニング事故防止システムに見るトラブル事例」

日本繊維製品・クリーニング協議会 技術顧問 小野 雅啓 氏

第11回技術セミナー10月21日(水) 江戸東京博物館 (参加者114名)

講演1 チャイナプラスワン「カンボジャ、ミャンマー、バングラディッシュの縫製事情」

文化女子大学服装学部 教授 正田 康博氏

講演2 ベトナム経済 繊維業界事情 JUKI(株) 縫製研究所 参事 山田 昭氏

第12回技術セミナー 2月23日(火) 江戸東京博物館 (参加者127名)

講演1 マーケティングの視点から見た「ものづくりの価値と特性」

講演2 高分子の世界から見た「繊維の種類と特性」

元・(株)デサント 規格開発室 室長 赤松 茂氏

<国際関係委員会>

1. 国際アパレル連盟 IAF および AAFA(アメリカ)より各種情報を入手し MAIL にて会員様に配信した。

IAF : 8回

AAFA : 2回

SPESA EXPO : 2回

<人材育成委員会>

第11回異業種交流会をグンゼ株式会社様のご好意により、9月25日(金)28日(土)に下記要領にて実施しました。

開催日時:平成21年9月25日(金)13:00～ 26日(土)～17:00 (1泊2日)

開催場所：京都府綾部市 グンゼ(株) 綾部本社研修室・グンゼ記念館（見学）・グンゼ博物苑（見学）
：懇親会 たらふく綾部店
：宿舎 ビジネスホテルアールイン綾部

参加人員：15名 スタッフ5名 グンゼ(株)3名

テーマ：主題 海外生産と海外市場における繊維・アパレル生産の課題

基調講演：「グンゼメリヤスの物づくりの考え方」インナーウェア技術統轄部長 小澤 七洋氏

<生産技術情報委員会>

(1) 年度テーマ

- ① 技術リンク集、統計データベースの内容充実
- ② JATRA Web サイトの内容充実と運用策定

(2) 委員会会合回数

2ヶ月に1回の割合で定期的開催された。

合同委員会は生産技術情報委員会、生産技術委員会および個人会員の参加により開催。

第67回合同委員会	5月13日(水)	第70回	11月17日(火)
第68回合同委員会	7月15日(水)	第71回	1月19日(火)
第69回合同委員会	9月17日(木)	第72回	3月16日(火)

(3) データベースの更新

データベースの内容更新を定期的実施

繊維生産・加工・流通・消費のフローチャートを2007年版に更新

【アパレル製造】	101-108	10項目
【アパレル流通】	202-204	7項目
【アパレル貿易】	301,302	2項目
【需給・消費購買・人口】	406,411-413	7項目
【国際統計】		5項目

新規3項目取込み 502(最低賃金)、505(羊毛の情報)、
506(各国人口統計)

(4) 技術セミナー

第10回アパレル工業技術セミナーを開催

期日：6月23日(火)

会場：江戸東京博物館 会議室

参加者：113名

テーマ：繊維素材試験とクリーニング

講演 1「繊維素材試験の基礎知識」

講師：財団法人 日本化学繊維検査協 技術部主任 塚田年行

講演 2「日本繊維製品・クリーニング協会の社会的役割」

講師：日本繊維製品・クリーニング協議会 専務理事、社団法人 日本アパレル産業協会 顧問
市川駿氏

講演 3「クリーニング事故防止システムに見るトラブル事例」

講師：日本繊維製品・クリーニング協議会 技術顧問、全国クリーニング生活衛生同業組合連
合会・クリーニング総合研究所 所長代行 小野雅啓氏

第 11 回アパレル工業技術セミナーを開催

期日：10月21日（火）

会場：江戸東京博物館 会議室

参加者：114

講演 1 チャイナプラスワン「カンボジャ、ミャンマー、バングラディシュの縫製事情」

講師：文化女子大学服装学部 教授 正田 康博氏

講演 2 ベトナム経済 繊維業界事情

講師：JUKI(株) 縫製研究所 参事 山田 昭氏

第 12 回アパレル工業技術セミナーを開催

期日：2月23日（火）

会場：江戸東京博物館 会議室

参加者：127名

講演 1 マーケティングの視点から見た「ものづくりの価値と特性」

講演 2 高分子の世界から見た「繊維の種類と特性」

元・(株)デサント 規格開発室 室長 赤松 茂氏

(5) データベースへのアクセス状況

ログ解析ソフトが **GOOGLE** になりカウント方式が変更された。

セッションは月次 700 から 1000 程度で推移している。

JATRA のコンテンツでは統計データベースが約 1 / 4 程度

参照元は直接が 26%、**YAHOO**24%、**GOOGLE**23%などとなっている

(6) Web サイトの更新

以下の内容が更新された

組織図

法人会委員

委員会の開催通知と実績報告

技術交流会の報告

季節画像：春→夏

TOPのQ&A

<標準化委員会>

90403 経済産業省 標準課推進室 山下室長補佐、中野係長 訪問

日本規格協会 渡邊様同席

2月末規格協会に応募し受理されたL4004 改正原案作成に関する説明

改正の是非判断をアパ工研分科会委員のみではなく、本委員会にて合意形成を踏
ること。

合意形成は消費者、販売、学識経験者、使用者、製造などの関係者の同意を得ること。

時間も3年程度掛ける。

既にL4004の改正を前提として規格協会の公募に応募し受理されたが、合意形成を経た上
でなければ改正できないため応募を取り下げた。

90526 標準化委員会

標準課の意見を報告し今後の進め方を検討した。

今後可能な限り改正版を早く出すため 改正対象4規格個々ではなく複数同時進行を考え
る。

初めにL4005, L4006を次にL4004, L4007を実行したらどうか。

改正の是非 何を基準に判断するか 定義明確にすること

データ解析は年齢総平均のみではなく中高年も実施する

90602 日本女子大学 大塚研究室

L4005, L4006の解析を依頼

前回計測データの地域差の有無、各部位の分布、年齢など。

90622 日本女子大学 大塚研究室

地域差あり、今回計測値は都市部のみ

腰囲の計測点が前回と違うので現規格と比較できない。補正が必要

20-30代と40代以上に分けて解析する。

呼び記号別のカバー率に違いが有るか否か。

衣料サイズ改正の基となる人体計測はサンプリングの骨格を決めてから実施しないと使え
ないなどの意見あり。

今回改正する場合このことを解説に示すこと。

90625 標準化委員会

L4005, L4006の解析結果報告の後、解析結果について議論した。

L4006 ブラジャーカバー率 現規格 95.081%、今回解析 91.450%と低くなっている。

その要因はAAカップ以下に7.5%出現している。

次回委員会までにこの点を改定するか否か検討してくる。

90710 経済産業省 標準課推進室 山下室長補佐、中野係長 訪問

経過報告 アパ工研としての改正の方向性が出たところで合意形成の委員会を開く。

90721 日本女子大学 大塚研究室

データ解析結果理解のため質疑

90731 標準化委員会

前回委員会の宿題事項

L4006 AAカップ以下に7.5%出現しているが、改定する必要はないとの意見大。

L4005 範囲表示 現規格カバー率 91.9% 今回解析 93.2%だが、60歳代以上で体型の変化が見られる。

次回までに改正の是非を検討してくること。

90917 日本女子大学 大塚研究室

L4006 ガードルカバー率、現規格 77.1% 今回解析 79.6%の確認。

L4005 60歳代以上で体型の変化が見られる件確認。

90928 標準化委員会

前回委員会の宿題事項

L4006 ガードルカバー率が上がっており改正の必要ないとの意見。

L4005 60歳代以上で体型の変化が見られるが、A体型からY体型にシフトしているのであり改正の必要はないとの意見。

以上の結果L4005, L4006 共改正の必要ない。

L4004 解析結果報告、範囲表示カバー率 現規格 86.5% 今回解析 79.8%と大幅に下がっている。これは身長各サイズに対しチエストが大きくなったため。また、25歳以下でドロップ22cmが出現した。この2点に対応するサイズの幅を広げるか次回までに改定の是非を検討してくること。

<事務局>

- ・第20回運営委員会・第23回理事会の議案書を発送した。議案：第11回通常総会の議案の承認
日時：4月2日に郵送
- ・第11回通常総会を開催した。議案：平成20年度事業報告、会計報告
平成21年度活動計画、予算計画の審議 その他の提案動議の説明
日時：4月24日 午後4時30分～6時00分 ところ：研究会事務所
- ・第21回運営委員会・第24回理事会を開催した。議案・平成21年度上期事業報告、会計報告
平成21年度下期活動計画、予算計画の審議 その他の提案動議の説明
日時：10月27日 午後4時00分～5時00分 ところ：研究会事務所
- ・技術研究会（会員交流会）第24回～第29回 計6回開催した。
開催日：5/13、7/15、9/17、11/17、1/19、3/16 研究会事務所会議室
- ・アパレル工業技術セミナー 第10回～12回 計3回開催した。
開催日：6/23、10/21、2/23 江戸東京博物館 会議室
- ・会員の加入状況 《正会員28》《個人会員15》10・03・31 現在

以上